

◎しおがま「ふれあい」運動

ふ だんから「早寝 早起き 朝ごはん」

れ んぞくの時間を決めよう「テレビやゲーム」

あ たたかく語り合おう「夢タイム」

い っしょに取り組む「体カづくり」

玉川小学校だより

新春号

たまがわ

令和2年1月8日発行

夢と希望を持ち、自ら学び、
心豊かに、たくましく生きぬ
く子供の育成

- ◎思いやりのある子ども
- ◎進んで学ぶ子ども
- ◎たくましい子ども



メモリアルな1年に!



15日間の冬休みが終わりました。いよいよ、令和元年度のまとめの時期、3学期が始まります。3学期は約50日間で、学期の中で一番短く、あっという間に過ぎ去ってしまいます。一日一日を大切に過ぎて、これまでの学びの成果を確実なものにし、進級・進学をしてほしいと思います。

今日の始業式の式辞を紹介します。

今年は、東京でオリンピック競技大会が7月24日(金)から8月9日(日)まで、同じくパラリンピック競技大会が8月25日(火)から9月6日(日)まで開催されます。30日間、世界のトップアスリートが日本で競い合います。こんな機会はめったにありません。1964年(昭和39年)以来で、56年ぶりの開催です。

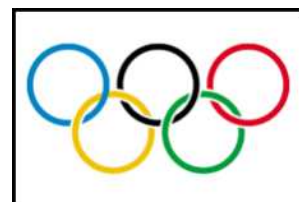
12月には、聖火ランナーや聖火リレーのコースが発表されました。何と、ここ塩竈市もコースに入っているではありませんか。玉小の皆さんは、残念ながら聖火ランナーにはなれませんでしたので、何か別の形で聖火リレーを応援できたらうれしいですね。

きっと、皆さんが大人になったとき「私が小学〇年生の時が東京五輪だったから……」と、特別な記憶に残って、語り継がれていくことでしょう。

もう、知っている人がほとんどだと思いますが、改めて「五輪マーク」の意味を確かめておきましょう。オリンピックのシンボルの五輪マークは、オリンピックの創始者ピエール・ド・クーベルタン男爵が考案しました。主な意味が3つあります。

一つ目は、地球の五大大陸を表していることです。これは有名だから知っている人もいでしょう。ヨーロッパ、南北アメリカ、アフリカ、アジア、オセアニアの5つです。

二つ目は、色が自然現象を意味しています。青は水、黄色は砂、黒は土、緑は木、赤は火です。



三つ目は、スポーツの5大鉄則を意味しているのだそうです。5大鉄則というのは、スポーツをするために大事なことが5つあるということです。それは「水分、栄養、体力、技術」、さて、もう一つは何だと思いますか。「情熱」だそうです。「やるぞ!」「絶対、負けないぞ!」「何としても最後まで頑張るぞ!」という情熱が、スポーツには必要だと言うのです。納得ですね。何だかスポーツをしたくなってきました。

そして、今言った「やるぞ!」「絶対、負けないぞ!」「何としても最後まで頑張るぞ!」という気持ちは、スポーツだけでなく、学習や生活場面でも大事な気持ちだと思います。何事にも「情熱」が大切です。今年の出来事は、「そう言えばオリンピックの年にできるようになったんだ」など、きっと思い出に残ります。すばらしい思い出をたくさん残し、オリンピックと一緒に記憶する一年にしていきましょう。

お知らせ

冬休みに、袖野田町の高津真理子様という地域の方から本をご寄贈いただきました。外国の昔話シリーズです。高津様のお子さんに買い与えた物だということでしたが、保存の状態がよく、大切にされてきたことが分かるものでした。年代物で挿絵がとてかわいらしく、いかにも子供たちが喜びそうな本です。この場をお借りし、御礼申し上げます。誠にありがとうございました。